

私にも、できることがある。

こどもの小さな変化に気づくために。

こどもの自殺は、増加傾向にあり、深刻な状況が続いています。

この動画では、日常の中でこどもと接点を持つ大人が

「ゲートキーパー」として何ができるのかを

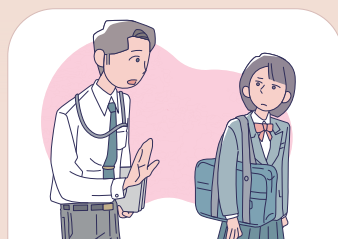
約5分間でご紹介しています。



ゲートキーパーとは

悩んでいる人に気づいて声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人です。

4つのうちどれか1つができるだけでも、悩んでいるこどもにとって大きな支えとなるでしょう。



変化に気づく



じっくりと耳を傾ける



支援先につなげる



温かく見守る

こども家庭庁ホームページで動画公開中
ぜひご覧ください



視聴は
こちらから

